

# 国・県・市で琵琶湖のコイ科魚類の産卵状況調査を実施

～ 魚類の産卵に配慮した瀬田川洗堰操作・琵琶湖水位管理に向けて ～ 琵琶湖河川事務所

琵琶湖河川事務所では瀬田川洗堰を操作することで、琵琶湖水位を管理しています。

琵琶湖固有種でコイ科魚類のニゴロブナやホンモロコの減少が課題となっている中、それらの産卵期にあたる4～6月については、魚卵が水位低下により干上がらないように配慮した瀬田川洗堰の試行操作を行っているところです。今回、国・県・市の担当者が一堂に会し、産卵状況を確認することで現状の共有を図り、今後の水位管理についての意見交換を行いました。

○日時: 令和3年4月22日(木)

13:30～17:30

○場所: 琵琶湖岸、西の湖、水産試験場

○参加者数: 18名

滋賀県(琵琶湖保全再生課、水産課、水産試験場)

守山市(環境政策課)

近畿地整(河川部河川環境課、

琵琶湖河川事務所河川環境課、管理課)

○実施内容:

琵琶湖固有種(ニゴロブナ、ホンモロコ)の産卵状況現地調査、意見交換

琵琶湖南湖(赤野井)での調査状況



琵琶湖北湖(犬上川)での調査状況



産卵調査の実演



産卵状況



孵化状況



## 参加者の声

○コイやフナへ配慮した水位操作をしていただいていることはありがたい。今後も治水・利水に影響のない範囲で水位操作をお願いしたい。

○理想的な水位操作を行うには配慮する要素が多く、課題があることがわかった。

## 意見交換会



## 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 河川環境課・管理課  
〒520-2279 大津市黒津4-5-1 TEL 077-546-0844(代)

